

# 「旭川経済を語ろう」会のお誘い

神村武…モンゴル村・旭川発信ランド桜岡代表／元東旭川町農業協同組合長

コロナ禍が収束の兆しを見せない状況が続いていますが、皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。

さて、残念ながら旭川経済がパッとしない状況が続いています。こうした現状に危機感を抱き、旭川経済を何とか持ち上げたいという思いをもっておられる方々も多いのではないのでしょうか。ただ、こうした思いを各人が持ちながらも、残念ながら共に真面目に議論する場が無いのが実情です。そこで、このたび、こうした志ある方々にお集まり頂き、ざっくばらんに口角泡を飛ばしながら、率直に議論する場を持ちたいと考え、以下のような会合を実施したく考えております。講師として、白井正樹・元日本銀行旭川事務所長に声がけしたところ、二つ返事でお引き受け頂きました。

「将来を憂え、今、我々が意識して行動を起こせば、旭川経済が少しでも改善する方向性を出せるかもしれない」、逆に「何も意識せず、何も行動しなければ、何も始まらず、そして旭川経済は静かに朽ちていく」—そういう危機感をベースに旭川経済活性化、旭川創生に向けて、旭川経済人が知恵を出しあう、そういう一つの契機にしたいと思えます。ご賛同いただければ幸いです。

白井正樹…四国大学・経営情報学部教授

旭川に僅か一年赴任の後、不本意ながら旭川を後にして、6年が経過しました。皆様には十分なお挨拶も出来ず旭川を去りました失礼をこの場を借りてお詫びを申し上げます。その後は、日銀本店に異動し、自らの専門分野である金融機関立入り調査の仕事を1年強にわたり続けた後、大阪大学に出向、3年間、経済学部生と大学院生を相手にした教鞭生活を経て、一昨年、日銀を退職しました。現在は、阪大での経験を活かして、徳島県にある四国大学で、日本経済や金融理論のほか、地方経済の活性化をテーマに、大学生・大学院生を相手に教鞭をとっています。



さて、このたび、神村様より「語る会」のお話を頂戴しました。正直申し上げて、旭川を去って時間が経過している私が、旭川経済を真剣にお考えの経済界の皆様にご満足頂ける話が提供できるかどうか、自信はありません。ただ、しばしば地方活性化に向けた発想の契機は「よそ者・若者・馬鹿者」との話もごぞいます。「そんな程度の話でもいいから、まあ聞いてやろうか」と思ってくださいの方がおられましたら、一緒に議論させていただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

## 「旭川経済を語ろう」会のスケジュール

日時：2021年7月25日（日）14時～17時

場所：東旭川公民館（旭川市東旭川町上兵村544番地 電話：0166-36-1017）

予定：14：00～14：05 開会挨拶（秋田雅憲）

14：05～14：45 講演①「日本経済はなぜ長期にわたって停滞してきたのか」（白井正樹）

14：45～15：25 参加者による討論

15：25～15：30 休憩

15：30～16：10 講演②「地方経済活性化と旭川経済～何が旭川に必要なか」（白井正樹）

16：10～16：50 参加者による討論

16：55～17：00 閉会挨拶（秋田雅憲）

講師：白井正樹氏

主催：(有)旭川発信ランド桜岡・モンゴル村

共催：ネパールキッチン「ひまある」

北のキクイモ・ショップ

（仮称）旭山動物園通りラーメン・ソバ街道創設協議会

旭山を活かす街づくり市民の会

後援：あさひかわ新聞

以上